



データボード ⑮

- ① 静岡県河津町湯ヶ野
- ② 延長33.5m
- ③ 石碑、街灯、擬木防護柵
- ④ 自然石舗装（丹波石）
- ⑤ 踊子祭り

川端康成の名作『伊豆の踊子』によって広く紹介された湯ヶ野温泉郷は、湯ヶ島から天城峠を越え、河津川の清流に沿った静かな温泉町で、作品の中で踊り子が入ったとされる共同湯や康成ゆかりの宿である福田屋などが今も残っており、素朴な情緒を漂わせている。

「湯坂」は湯ヶ島温泉郷のシンボルともいえる石畳の坂道で、湯ヶ野にやってきた人々がまず下る坂道である。

湯坂とその周辺の散策道には、湯坂の名が彫られた石碑も建ち、温泉郷らしい霧囲気の街灯、擬木の防護柵等が整備され、観光客はもちろん地域住民の生活道として広く親しまれている。